

コクリカ坂



秋田県立能代松陽高等学校
国際理解通信 No.5
2024.3.8
March Issue 3月号

【令和5年度米国語学研修報告】

令和6年1月20日(土)から2月5日(月)までの17日間、1年生～3年生合計20名の生徒が米国語学研修に参加しました。研修先はアメリカ合衆国イリノイ州シカゴ郊外にあるオークパーク アンド リバーフォーレスト高校(OPRF HS)で、開校当初から本校の姉妹校として交流を続けている学校です。

参加したメンバーは、それぞれホストの生徒の家にホームステイをしながら高校に通い、その間アメリカの高校生たちと友情を育み、食事や生活の違いだけではなく、人と人の関わり方や、アメリカという国の多様性を肌で感じ、深く学んで帰って来ました。

これまでコロナ禍でこのような交流を見送った期間を経て、今回は4年ぶりの開催となり、ようやく再開できたことを私たち同様に現地の先生方や保護者の方々が大変喜んでいたのがとても印象的でした。*OPRF高校の生徒と一緒に校長先生に挨拶しました



<研修の日程>

1/20(土)	学校出発→羽田空港→シカゴ	1/28(日)	ホストファミリーとの交流
1/21(日)	ホストファミリーとの交流	1/29(月)	OPRF 高校授業参加
1/22(月)	OPRF 高校授業参加	1/30(火)	OPRF 高校授業参加
1/23(火)	オークパーク市内の小中学校訪問	1/31(水)	フィールドトリップ(シカゴ)
1/24(水)	OPRF 高校授業参加	2/01(木)	OPRF 高校授業参加
1/25(木)	オークパーク市内の小中学校訪問	2/02(金)	OPRF 高校授業参加
1/26(金)	授業参加・日本祭り準備	2/03(土)	HF との交流・お別れパーティー
1/27(土)	日本祭り	2/04(日)/05(月)	シカゴ→羽田→東京駅→学校着

4年ぶりの賑やかな2週間でした。今回も能代松陽高校の学生さん達は、いつも礼儀正しく規則を守り一生懸命毎日頑張っていました。困難な事や初めてのことに果敢に挑戦し苦難を乗り越え2週間で私から見ても皆さん成長が見られました。こちらの学生や家族とも仲良くしていただき、能代松陽高校代表としてだけでなく、日本の代表として、オークパークの学校や地域に日本のよい印象を与えたと思います。

(OPRF 高校 Yoko Schmadeke 先生より)

**To Our Sister School:
Noshiro Shoyo High School Students
+ Teachers,**

**Thank you for coming to visit us in Oak Park!
We hope you enjoyed the trip.
We miss you already and hope to see you again!**

Meghan Premo-Hopkins (Sam's mom)

(ホストファミリー サムのお母さんより)

<活動の様子>



* OPRF 高校の日本語の授業の一コマ



* 小学校訪問 (OPRF 高校の生徒と一緒に)



* 日本祭り (折り鶴を教えるステーション担当)



* フィールドワーク (シカゴ市内)

<参加生徒の声> (アンケートより抜粋)

Q1. 今回の研修でどのようなことができるようになったと感じますか。(複数回答可)

1. 英語の聞き取り(16) 2. 人とのコミュニケーション(14) 3. 英語での会話(12)
4. 家族と離れて生活すること(11) 5. 人前で話すこと(7)

Q2. 研修に参加して印象や自分の考え方に変化はありましたか。

- ・ 海外で働きたいと思ったこと。・ 積極的に人に尋ねることの大切さを痛感した。
- ・ 多文化でお互いに学べるのが沢山ある。・ 多様性が当たり前を受け入れられている。
- ・ 沢山の人が優しく、助けてくれた。・ 偏見や差別なくいろいろな人種の人と交わる姿に感動しました。
- ・ 日本よりも LGBTQ+ の理解が進んでいる印象があった。・ 物価が高いと聞いていたが予想以上だった。
- ・ 私のホストが 16 歳で運転していて驚いた。・ 陽子先生のような日本語教師という職業に興味を持った。

Q3. これからプログラムに参加しようとする人へメッセージやアドバイスをお願いします。

- ・ 少しでも参加してみたいと思ったら絶対に参加すべき。・ 不安でも笑顔で伝えようとすれば大丈夫です。



1年生は3月14日(木)6校時、2年生は3月15日(金)5校時に、それぞれ学年集会がありそこで「米国語学研修報告会」が予定されています。来年度の参加を考えている方はぜひ参考にしてみてください。